

平成 2 7 年度

事業報告書

大阪市社会福祉研修・情報センター

## 大阪市社会福祉研修・情報センターの概要

### 1 目的

社会福祉に関する各種情報を総合的に提供し、社会福祉に関する知識の普及、啓発等を行うとともに、社会福祉に携わる人材の確保及び育成を図ることにより、市民の福祉の増進に寄与することを目的としている。

### 2 設置主体

大阪市

### 3 運営主体

社会福祉法人 大阪市社会福祉協議会

### 4 施設等の概要

- ①開設日 平成 15 年 1 月 30 日
- ②所在地 大阪市西成区出城 2 丁目 5 番 20 号
- ③構造 鉄筋コンクリート造（一部鉄骨造） 5 階建
- ④敷地面積 3104.02 m<sup>2</sup>
- ⑤建築面積 1535.00 m<sup>2</sup>
- ⑥延床面積 5981.72 m<sup>2</sup>
- ⑦開館時間 午前 9 時～午後 9 時（土・日曜日は午後 5 時まで）
- ⑧休館日 国民の祝日（土・日曜日と重なる場合は除く）、年末年始

### 5 主な実施事業

福祉人材の養成、福祉サービスの利用支援、社会福祉に関する調査研究、図書・資料閲覧室の運営、貸室、施設の総合管理など

### 6 管理運営の経過

- 平成 15 年 1 月～ 市社協が受託運営
- 平成 18 年 4 月～ 非公募で指定管理者として、市社協が施設運営
- 平成 20 年 4 月～ 公募により指定管理者として、市社協が施設運営
- 平成 24 年 4 月～ 公募・競合により指定管理者として、市社協が施設運営  
(平成 25 年 3 月末まで)
- 平成 25 年 4 月～ 公募・競合により指定管理者として、市社協が施設運営  
(平成 27 年 3 月末まで)
- 平成 27 年 4 月～ 公募・競合により指定管理者として、市社協が施設運営  
(平成 32 年 3 月末まで)

## 27年度事業実施状況の概要

### 1 社会福祉研修事業

社会福祉に関する専門研修機関として、大阪市内の社会福祉関係事業従事者及び市民を対象に、多様な研修・実習を実施することにより、福祉サービスの水準や質の確保・向上を図るとともに、社会福祉についての意識啓発を行い、介護実習講座等を開催することにより、市民の日常的介護技術等の習得を支援した。

研修の実施については、平成22年度より「研修アセスメントシート」を活用したPDCA (Plan・Do・Check・Action) の研修管理サイクルを導入し、計画的な実施と評価・改善を行っている。研修評価については、研修直後のアンケートのほか、研修後の講師への聞き取り評価及び評価会議による担当者評価の3者による評価を実施し、事前・事後課題などの分析を行った。

また、事業所から推薦を得て参加する研修(キャリアパス対応生涯研修、職場研修推進研修、ゼミナール等)について、3か月後に受講者とその所属施設へのアンケートを実施し、研修効果や継続の妥当性等について検証を行った。

研修体系を、「大阪市福祉関係従事者生涯研修体系図」の5領域に適応した研修体系に改編した。

【表1：研修科目】 左：研修科目数 右：開催日数

	福祉専門職研修		潜在的有資格者研修		地域福祉推進研修		市民参加研修		計	
27年度	49	151	2	2	4	8	8	60	63	221
26年度	44	166	0	0	2	16	7	67	53	249

【表2：受講者数】 左：実人員 右：延人員

	福祉専門職研修		潜在的有資格者研修		地域福祉推進研修		市民参加研修		計	
27年度	2,989	6,233	15	15	63	78	766	990	3,833	7,316
26年度	3,363	6,736	0	0	23	78	1,025	1,278	4,411	8,092

#### (1)社会福祉関係者研修

##### ア 福祉従事者研修

福祉サービス利用者の人権を守るという視点を基本に、福祉職員に共通する福祉の専門性と組織性の両面からの研修を実施した。



### (ア) 基本研修

社会福祉施設の初任者コース、中堅職員コース、チームリーダーコース、管理職員コースを合わせた4階層を対象に「福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程」(全国社会福祉協議会・中央福祉学院が開発)を開催した。

「福祉サービスの倫理と基本倫理」を実施したほか、「メンタルヘルス・セルフマネジメント研修」を開催し、「リスクマネジメント研修」は新たに「管理職員対象」を実施した。

「組織運営・管理研修」は11講座を実施した。さらに、「多職種連携・地域協働・地域課題の発見と解決に向けて」を新たに開催した。



### (イ) 専門研修

「社会福祉ゼミナール」を4講座実施し、「スーパーバイザー養成講座」は「修了者フォローアップ講座」も開催した。

大阪市担当局と打ち合わせし「障がい福祉関係研修」は昨年度講座から5講座に変更し実施し、「高齢福祉関係研修」は、3回実施した。

### (ウ) 認知症介護研修

認知症高齢者の介護実務の充実を図るため、市内の施設や事業所などで高齢者介護に従事している人等を対象に、「実践者研修」(全6日)を6回、そのステップアップの研修として認知症介護の質向上の推進役となるリーダーを養成するための「実践リーダー研修」(講義9日、実習3日)と、リーダー研修修了者への「フォローアップ研修」を2回行った。さらに、地域密着型サービス事業所の開設者、管理者、並びに計画作成担当者を対象として「地域密着型サービス認知症介護研修(3コース)」を2回開催した。

### (エ) 介護職員研修

介護保険関係の施設・事業所職員の資質向上のため、現場に即した研修の提供ができるよう介護実践現場の経験豊富な講師陣や関係機関・団体と連携し、検討を重ね「介護職援助の基本編」「介護職援助の技術編」(初任者向けとステップアップ)を新たに実施し、「介護職援助の医療知識①②」そして「訪問介護サービス提供責任者研修」「介護主任・リーダー研修」を行った。

## イ 潜在的有資格者対象研修



資格を有しながら、様々な理由で業務を離れている(離職中、休職中)専門職を対象に、これから再度業務に就くにあたり、必要な知識と技術の習得そして就職への不安の解消について学ぶことで、福祉人材の確保・定着を図ることを目的に、公益財団法人社会福祉振興・試験センター「平成27年度社会振興関係調査研究助成事業」助成金を活用して「『公開座談会』介護職員編」



ならびに「保育士編」を新たに実施した。

## ウ 地域福祉推進者研修

「地域福祉活動者講座」の入門編と実践編を初めて開催したほか、「地域福祉推進リーダー養成塾」では、地域福祉活動やネットワークづくりの手法を実践者から学んだ。

## (2) 市民参加研修

### ア 社会福祉講演会・国際セミナー

社会福祉に関する最新情報や関心の高いテーマをとりあげ、「社会福祉講演会」を2回、「国際セミナー」を1回開催した。

### イ 社会福祉史市民講座

大阪の福祉の先達に学び、明日の実践に活かす「社会福祉史の市民講座」を3回実施した。

### ウ 市民のための認知症介護講演会

認知症の医療的な知識及びケアについて学ぶ講演会であり、非常に多くの受講者が参加し好評を得た。



市民のための認知症介護講演会

### エ 介護実習講座



実際に介護をしている人や介護に関心のある市民向けに日常の家庭介護に必要な介護技術を段階的に学べるように、初めて介護を行う人に3日間の「入門コース」を8クラス実施した。移動、排泄、食事介助、シーツ・衣服交換、応急手当、口腔ケアといったテーマ別に、介護についてより深く学びたいという人のために「ステップアップ（応用）テーマ別コース」を4回（20日間）実施した。そして「介護者のための調理講座」として、短時間で簡単にできる調理法や介護食についての調理実習を実施した。さらに講座修了者向けに新たに

「おさらい介護教室」を開催した。

### オ 自助具制作体験講座

大阪府肢体不自由者協会・自助具の部屋と連携した「自助具製作体験講座」を2回実施し、実際の製作体験を通して自助具の理解を深めた。



自助具制作体験講座

## (3) その他

社会福祉施設人権活動推進連絡協議会、大阪市社会事業施設協議会との共催による「人権研修」を年4回実施した。



## 2 大阪市福祉人材養成連絡協議会



大阪市福祉人材養成連絡協議会（以下、「人材協議会」という）は大阪市社会福祉審議会の答申を受けて、福祉人材の養成と確保を目的に設置されており、当センターはこの事務局機能を担った。主に大阪市区で実施される福祉に関する研修情報や社会福祉に関する調査研究・資料等の情報提供を行うために、人材協議会の広報媒体であるホームページ「ウエルふるネット」を運営し、メールマガジンを毎月1日に配信した。

平成24年度総会において承認を得た、福祉職員の生涯研修体系の活用について周知するとともに、福祉職員の自律的なキャリア形成を支援するため「キャリアデザインノート受講履歴管理手帳」を作成販売した。

また、平成28年3月には会員提供講座として、同朋大学の下山久之准教授を講師に迎え、「福祉分野における人材育成」を開催した。

(単位:件)

	27年度	26年度
ホームページアクセス数	7,603	8,589
メールマガジン配信数	1,493	1,183

## 3 調査研究・情報提供事業

### (1) 図書・資料閲覧室の運営

福祉関係図書・視聴覚資料(DVD・ビデオ)等の収集・貸出を行っており、約40,000点(図書約16,500点、雑誌及び紀要約12,000点、資料約9,500点、視聴覚資料約2,000点)を所蔵している。貸出希望の多いDVDはさらなる収集を進め、毎月の新着図書・DVDリストの作成、16分野別の図書・DVD紹介リストを作成し配布。また、1階エントランスにて「立ち読みコーナー」の開設や「リ



2階の図書・資料閲覧室

サイクルブックフェア」イベントを行うなど図書・資料閲覧室利用について周知を行った。

	27年度	26年度
貸出利用者数	3,243人	3,063人
図書・資料貸出数	15,185点	14,434点



## (2) 広報・情報提供



大阪の福祉を知るみんなの情報誌「ウェルおおさか」(A4判・36,000部)を隔月偶数月に発行した。平成28年2月号で100号を迎え記念号を発刊した。また、市内の福祉従事(実践)者の自発的研究活動の成果をまとめた研究論文や実践報告を掲載する「大阪市社会福祉研究第38号」(B5判、1,100部)を発行した。

さらに、1階の啓発展示コーナーにおいて、福祉の歴史年表・歴史パネルのほか、「北市民館関係写真展」、「障がい者スポーツを知っていますか」、「大阪市認知症介護実践リーダー展示会」、「大阪市介護家族の会パネル展示」等を行った。

号 (発行年月)	内容
第95号(平成27年4月)	福祉関係従事者と地域で活動する人材の育成を計画的に推進します。 ～大阪市社会福祉研修・情報センター5年間の運営方針～
第96号(平成27年6月)	地域型保育事業について ～子ども・子育て支援新制度から考える～
第97号(平成27年8月)	障がいのある子どもの放課後等デイサービス
第98号(平成27年10月)	ケアラーへの支援
第99号(平成27年12月)	介護ロボットの活用と展望
第100号(平成28年2月)	ウェルおおさか100号記念「大阪の福祉の歩みをふりかえる」

また、ホームページを全面リニューアルし、スマホ対応やアクセスページにGoogle機能を取り入れ駅からの道順をわかりやすく表示した。フェイスブックを活用した情報発信に取り組んだ。

(単位:件)

	27年度	26年度
ホームページアクセス数	4,813,244	3,895,558
一日アクセス平均	13,156	10,673



ホームページトップ画面



フェイスブック



#### 4 施設管理・貸室事業

研修事業でより有効に貸室を活用するため、イベントや福祉関係のDVDの放映等で空貸室を利用する試みを実施した。利用者サービスとしては、昼食スペースを2階に設置していたが、1階にもソファやテーブルを増やし、研修受講者や来館者がゆっくり休息できるスペースを拡大した。



エントランスで作業所の手作りのパンや焼き菓子の販売があり、来館者が昼食として購入でき作業所の就業訓練としても良い効果が得られた。

貸室の空室予約を5カ月から6カ月へと拡大し、10日ごとに空室情報をアップした。年度当初の目標稼働率55.0%は後半の稼働率上昇で達成することができた。

##### 【貸室利用状況の推移】

開館日数	(土・日外)	(土・日)	利用人数 (延)	利用回数	利用料収入	利用率 (%)	部屋数
平成27年度	243	102	77,194	2,564	¥1,895,900	55.0	5
平成26年度	243	101	79,288	2,997	¥2,319,000	43.2	13
4~9月末	125	52	44,605	1,719	¥1,579,400	29.9	13
10~3月末	118	49	34,683	1,278	¥739,600	56.5	5
平成25年度	244	103	159,529	4,338	¥3,849,700	38.5	13

#### 5 自主事業

##### (1)メンタルヘルス相談事業

「福祉職員のためのメンタルヘルス相談事業」をNHK歳末たすけあい義援金の助成を受けて継続実施した。さらに、メンタルヘルス対策支援事業（相談員が直接施設に出張し、研修・相談等を行う）を市内の施設で実施した。

##### (2)研修修了者の自主学習・研究活動支援事業

職場研修研究会等、センター主催研修修了者が社会福祉実践の向上を目的として結成した自主活動グループに対し、活動上の相談に応じ、研修に関する各種情報提供等の支援をおこなった。

##### (3)レンタル事業

利用者サービスの一環として、パソコンや介護用シーツのレンタルを実施している。貸室利用者が減りレンタル利用も減数している。しかし、運搬荷物の負担が減るので好評を得ていた。



#### (4) やさしい介護フェア

研修・情報センターが有する介護に関する研修ノウハウや情報等を、関係団体等と共同して、広く市民や福祉関係者に提供し、介護について啓発する目的で今年度初めて11月8日（日）に実施した。参加者数は延べ400人と盛況だった。

##### ～当日のプログラム～

- ① 家庭でやさしい介護技術実習
- ② 高齢者にやさしい食事(介護食)実習
- ③ 身体にやさしい福祉機器・用具等展示コーナー
- ④ ミニ報告会「家族や介護者にやさしい介護のヒント」
- ⑤ ロバ隊長によるアートバルーンづくり体験
- ⑥ 誰かに絵手紙を送ろう企画
- ⑦ 喫茶コーナー
- ⑧ 相談コーナー
- ⑨ リサイクルブックコーナー
- ⑩ 物販コーナー
- ⑪ 介護について学びたい人にやさしい図書コーナー

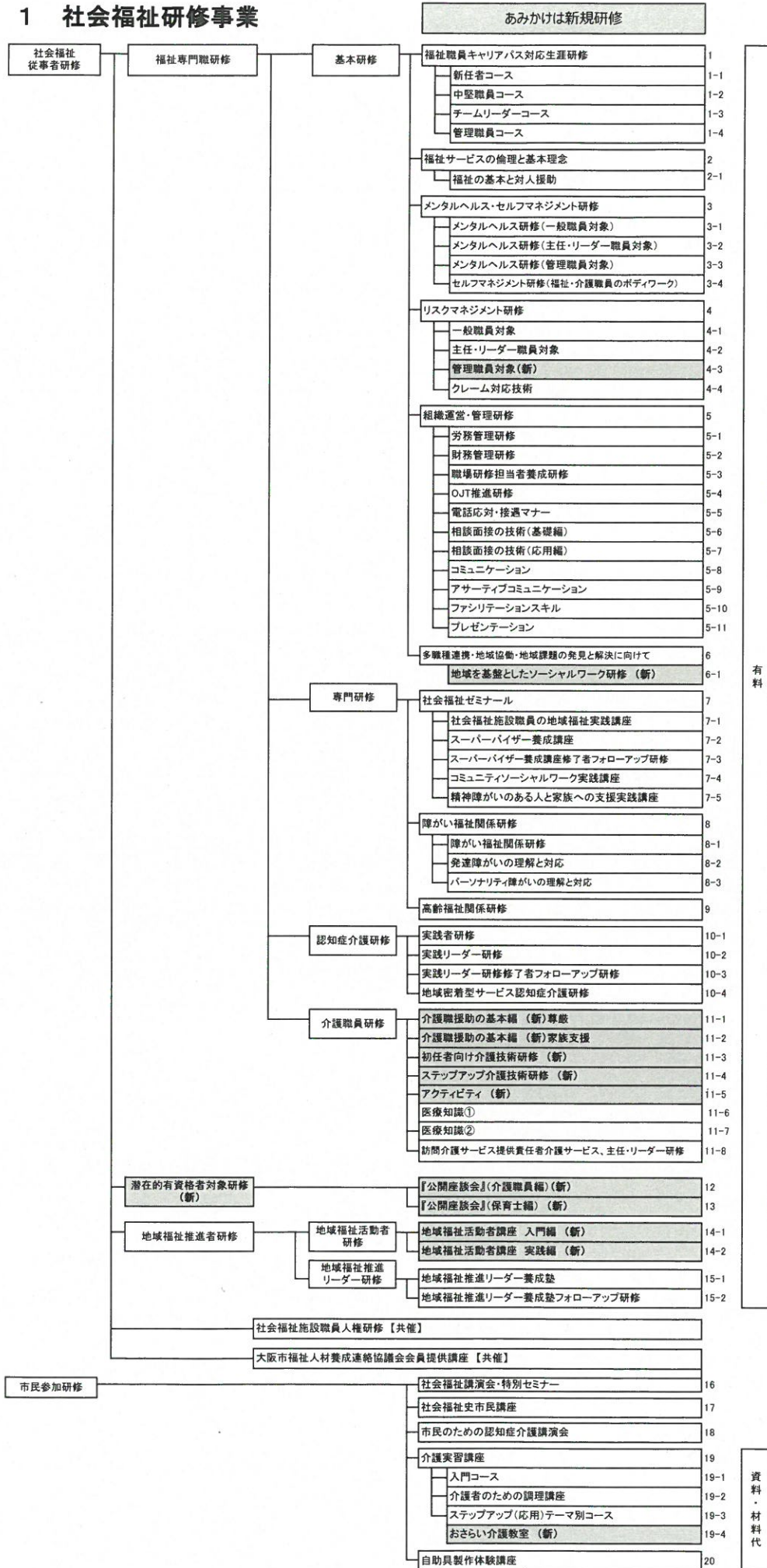


「誰かに絵手紙を送ろう企画」



「家族や介護者にやさしい介護のヒント」

# 1 社会福祉研修事業



資料

資料・材料代



平成27年度 研修事業報告(総括表)

種別	研修名	回数(回)	日数(日)	定員(人)	受講者数(実)	受講者数(延)	評価指数(*)	受講料(円)		
基本研修	福祉職員キャリアパス対応生涯研修	初任者コース	1	3	60	44	130	4.6	9,000	
		中堅職員コース	1	3	50	56	166	4.2	9,000	
		チームリーダーコース	1	3	50	47	139	4.1	9,000	
		管理職員コース	1	2	30	33	66	4.2	6,000	
	福祉サービスの倫理の基本理念「福祉の基本と対人援助」		1	2	40	23	42	4.0	6,000	
	メンタルヘルス・セルフマネジメント研修	メンタルヘルス研修【一般職員対象】	1	1	50	58	58	4.3	1,500	
		メンタルヘルス研修【主任・リーダー対象】	1	2	50	42	83	4.6	6,000	
		メンタルヘルス研修【管理職員対象】	1	1	50	57	57	4.0	3,000	
		セルフマネジメント研修【臨床動作法】	1	1	50	33	33	4.3	1,500	
	リスクマネジメント研修	一般職員対象	1	1	50	39	39	4.6	3,000	
		主任・リーダー職員対象	1	1	50	61	61	4.4	3,000	
		管理職員対象(新)	1	1	50	30	30	4.2	3,000	
		クレーム対応技術	1	1	40	41	41	4.2	3,000	
	組織運営・管理研修	労務管理研修	1	2	50	43	82	3.8	6,000	
		財務管理研修	1	2	50	18	35	3.6	6,000	
		職場研修担当者養成研修	1	3	36	15	45	4.2	9,000	
		OJT推進研修	1	2	50	46	90	4.5	6,000	
		電話応対・接遇マナー	1	1	60	51	51	4.6	3,000	
		相談面接の技術(基礎編)	1	1	40	55	55	4.3	3,000	
		相談面接の技術(応用編)	1	2	40	30	57	4.4	6,000	
		コミュニケーション	1	1	40	33	33	4.5	3,000	
		アサーティブコミュニケーション	1	1	40	53	53	4.5	3,000	
		ファシリテーション	1	1	40	51	51	4.5	3,000	
		プレゼンテーション	1	1	30	40	40	4.3	3,000	
		多職種連携・地域協働・地域課題の発見と課題に向けて(新)		1	2	50	34	58	4.0	3,000
		専門研修	社会福祉ゼミナール	社会福祉施設職員の地域福祉実践講座	1	5	15	13	52	4.5
	スーパーバイザー養成講座			1	6	12	16	88	4.8	12,000
スーパーバイザー養成講座フォローアップ研修	1			1	12	10	10	4.8	3,000	
コミュニティソーシャルワーク実践講座	1			5	30	33	151	4.3	7,500	
精神障がいのある人と家族への支援実践講座	1			5	24	8	39	4.7	15,000	
障がい福祉関係研修	障がい福祉関係研修 基礎研修、事業所別研修		5	5	250	318	318	4.2	各1,500	
	発達障がいの理解と対応		1	1	40	43	43	4.2	3,000	
	パーソナリティ障がいの理解と対応		1	1	40	48	48	4.3	1,500	
高齢者福祉関係研修			3	3	150	167	167	4.3	各1,500	

平成27年度 研修事業報告(総括表)

種別	研修名	回数 (回)	日数 (日)	定員 (人)	受講者 数 (実)	受講者 数 (延)	評価 指数 (*)	受講料 (円)	
認知症介護実践者研修	認知症介護実践者研修	6	36	396	396	2,346	4.6	各19,000	
	認知症介護実践リーダー研修	1	9	30	30	269	4.9	27,000	
	認知症介護実践リーダーフォローアップ研修	2	2	100	61	61	4.7	各1,000	
	地域密着型サービス認知症介護研修	6	12	180	185	370	4.2	各3,000	
介護職員研修	介護職援助の基本編「利用者の尊厳を考える」(新)	1	1	60	22	22	4.3	1,500	
	介護職援助の基本編「家族支援」(新)	1	1	60	19	19	4.2	1,500	
	介護職援助の技術編「初任者向け介護技術」(新)	1	2	20	13	25	4.8	9,000	
	介護職援助の技術編「ステップアップ介護技術」(新)	1	3	60	46	46	4.6	各3,000	
	介護職援助の技術編「アクティビティ」	1	1	60	24	24	4.7	3,000	
	介護職援助の医療知識①「高齢者に必要な医学の基礎知識」	1	1	60	53	53	4.0	1,500	
	介護職援助の医療知識②「感染症について～知識と予防～」	1	1	60	39	39	4.3	1,500	
	訪問介護サービス提供責任者研修	1	2	50	25	49	4.3	6,000	
	介護主任・リーダー研修	1	2	50	13	25	4.4	6,000	
共催事業	大阪市社会福祉施設職員人権研修(共済事業)	4	4	400	355	355	4.3	無料	
	大阪市福祉人材養成連絡協議会会員提供講座	1	1	60	19	19	4.1	無料	
	小計	69	151	3,365	2,989	6,233	4.4		
潜在的有資格者対象研修	介護職員編(新)	1	1	30	8	8	4.0	無料	
	保育士編(新)	1	1	30	7	7	4.0	無料	
	小計	2	2	60	15	15	4.0		
地域福祉推進者研修	地域福祉活動者講座入門編(新)	3	3	120	18	26	4.3	各500	
	地域福祉活動者講座実践編(新)	3	3	120	27	34	4.4	各500	
	地域福祉推進リーダー養成塾	1	1	30	9	9	4.0	無料	
	地域福祉推進リーダー養成塾フォローアップ研修	1	1	30	9	9	4.0	無料	
	小計	8	8	300	63	78	4.2		
市民参加研修	社会福祉講演会・国際セミナー	3	3	240	179	179	4.2	無料	
	社会福祉史の市民講座	3	3	90	45	45	4.3	無料	
	市民のための認知症介護講演会	1	1	100	103	103	4.5	無料	
	介護実習講座	入門コース	8	24	160	145	315	4.7	各500
		介護者のための調理講座	3	6	84	46	56	4.5	各1,000
		ステップアップ(応用)テーマ別コース	20	20	400	213	213	4.6	各100
		おさらい介護教室(新)	1	1	80	20	64	—	無料
自助具製作体験講座	2	2	20	15	15	4.4	無料		
	小計	41	60	1,174	766	990	4.5		
	年間合計	120	221	4,899	3,833	7,316	4.2		